

香川用水記念公園条例

平成 9 年 3 月 27 日

条例第 3 号

改正 平成 17 年 7 月 15 日 条例第 46 号

改正 平成 17 年 12 月 20 日 条例第 62 号

(設置)

第 1 条 香川用水の歴史を後世に伝承し、及びその恩恵に対する県民の認識を深めるとともに、県民に憩いの場を提供するため、香川用水記念公園（以下「公園」という。）を三豊市に設置する。

(指定管理者による管理)

第 2 条 公園の管理は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 知事は、法人その他の団体であつて、次に掲げる指定の基準に適合すると認められるものを、その申請により、議会の議決を経て、指定管理者として指定することができる。

一 公園の平等な利用が確保されること。

二 公園の管理に係る事業計画書（以下「事業計画書」という。）の内容が、公園の効用を十分に発揮することができるものであるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

三 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有していること。

四 その他公園の設置の目的を効果的に達成するため知事が必要と認める基準

3 知事は、公園の特性に応じた管理の必要性その他の特別な事情があると認めるときは、前項の申請をすることができる団体を、公共団体若しくは公共的団体又は県が資本金、基本金その他これらに準ずるものの二分の一以上を出資している法人に限ることができる。

4 第 2 項の規定による指定を受けようとするものは、申請書に事業計画書その他知事が必要と認める書類を添付して、知事に提出しなければならない。

- 5 知事は、第2項の規定による指定をしたときは、その旨を公示しなければならない。地方自治法第244条の2第11項の規定により指定を取り消し、又は管理の業務の停止を命じたときも、同様とする。
- 6 指定管理者は、規則で定める管理の基準に従い、公園の維持管理その他の規則で定める業務を行うものとする。

(委任)

第3条 この条例に定めるもののほか、公園の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成9年5月規則第42号で、同9年5月10日から施行)

附 則 (平成17年7月15日条例第46号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成17年12月20日条例第62号)

この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一 [略]

二 (前略) 第29条(中略)の規定 平成18年1月1日

三～五 [略]

香川用水記念公園規則

平成 9 年 5 月 2 日

規則第 43 号

改正 平成 15 年 3 月 31 日規則第 36 号

改正 平成 17 年 9 月 27 日規則第 92 号

改正 平成 31 年 3 月 19 日規則第 12 号

改正 令和 3 年 9 月 1 日規則第 78 号

香川用水記念公園規則をここに公布する。

香川用水記念公園規則

(趣旨)

第1条 この規則は、香川用水記念公園条例(平成9年香川県条例第3号)第2条第6項及び第3条の規定に基づき、香川用水記念公園(以下「公園」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

一部改正〔平成 17 年規則 92 号〕

(水の資料館の利用時間)

第2条 水の資料館を利用することができる時間は、午前9時から午後5時までとする。

2 知事は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に、水の資料館を利用することができる時間を変更することができる。

一部改正〔平成 15 年規則 36 号〕

(水の資料館を利用することができない日)

第3条 水の資料館を利用することができない日は、次のとおりとする。

(1) 1月4日から4月 28 日まで、5月6日から7月 19 日まで及び9月1日から12月 28 日までの間の木曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日)

(2) 12 月 29 日から翌年の1月3日までの日

2 知事は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に、水の資料館を利用することができない日を変更し、又は水の資料館を利用することができない日を設けることができる。

一部改正〔平成 15 年規則 36 号〕

(公園における行為の禁止等)

第4条 公園においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 公園の施設を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 木竹を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 土石の採取その他の土地の形状を変更すること。
- (4) はり紙、はり札その他の広告物を表示すること。

第5条 公園において次に掲げる行為をしようとする者は、香川用水記念公園内行為許可申請書(第1号様式)を知事に提出してその許可を受けなければならない。

- (1) 業としての物品の販売、写真の撮影その他の営業行為
- (2) 募金、署名運動その他これらに類する行為
- (3) その他公園の管理上支障を及ぼすおそれがある行為で別に定めるもの

2 前項の許可を受けた者が、許可を受けた事項を変更しようとするときは、香川用水記念公園内行為変更許可申請書(第2号様式)を知事に提出してその許可を受けなければならない。

3 前2項の許可には、公園の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。
一部改正〔平成 17 年規則 92 号〕

(利用の拒否)

第6条 知事は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、公園を利用することを拒むことができる。

- (1) 公園の風紀若しくは秩序を乱し、又は公益を害するおそれがあると認められる者
- (2) 他人に迷惑を及ぼした者又は及ぼすおそれがある者
- (3) この規則の規定に違反し、又は知事の指示に従わなかった者
- (4) その他公園の管理上支障があると認められる者

(指定管理者による管理の基準等)

第7条 香川用水記念公園条例第2条第6項の規則で定める管理の基準は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 関係する法令、条例及び規則を遵守し、適正に公園の運営を行うこと。
- (2) 公園の維持管理を適切に行うこと。
- (3) 業務に関して取得した個人に関する情報を適切に取り扱うこと。

2 香川用水記念公園条例第2条第6項の規則で定める業務は、公園の維持管理及び運営に関する業務とする。

3 指定管理者が前項に規定する業務を行う場合における前条の規定の適用については、同条中「知事」とあるのは、「指定管理者」とする。

4 公園の管理を指定管理者に行わせることとした場合における第2条、第3条及び次条に規定する事項については、これらの規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を受けて定めるところによることとする。

追加〔平成 17 年規則 92 号〕

(補則)

第8条 この規則に定めるもののほか、公園の管理に関し必要な事項は、別に定める。
一部改正〔平成 17 年規則 92 号〕

附 則

1 この規則は、平成9年5月 10 日から施行する。

2 香川県行政組織規則(昭和 36 年香川県規則第 27 号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

附 則(平成 15 年3月 31 日規則第 36 号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成 15 年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成 17 年9月 27 日規則第 92 号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 31 年3月 19 日規則第 12 号)

1 この規則は、平成 31 年7月1日から施行する。

2 改正前の規則で定める様式による用紙は、当分の間、修正して使用することができる。

附 則(令和3年7月 15 日規則第 78 号)

1 この規則は、令和3年9月1日から施行する。

2 改正前の各規則で定める様式による用紙は、当分の間、修正して使用することができる。

香川用水記念公園要綱

(趣旨)

第 1 条 香川用水記念公園条例及び同規則に定めることのほか、香川用水記念公園（以下「公園」という。）の管理運営については、この要綱によるものとする。

(業務)

第 2 条 公園は、香川用水の歴史を後世に伝承し、及びその恩恵に対する県民の認識を深めるために次の業務を行う。

- (1) 公園を供用すること。
- (2) 公園の管理運営に係る事業の実施に関すること。
- (3) 公園の維持保全に関すること。

(行為の禁止等)

第 3 条 香川用水記念公園規則第 5 条第 1 項第三号で別に定めるものとは、次に掲げるものをいう。

- (1) 立入禁止区域に立ち入ること。
- (2) 指定された場所以外の場所に車両を乗り入れること。
- (3) 指定された場所以外で飲食又は喫煙すること。
- (4) 野営若しくは焚き火又は炊き火をすること。
- (5) 公園内に犬（盲導犬を除く。）、猫その他ペットを持ち込むこと。
- (6) 爆発性物質、凶器等の危険物を持ち込むこと。
- (7) 示威行為又はけん闘にわたる行為をすること。
- (8) 旗、のぼり、プラカード等を持ち込むこと。
- (9) 文書、図画等を配布し、又は掲示すること。
- (10) その他公園の管理上、制限をする必要があると認める行為をすること。

第 4 条 削除

附則

この要綱は、平成 9 年 5 月 10 日から施行する。

この要綱は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。